



ワラビー

*本事業は財団法人阪神・淡路大震災復興基金を財源とする事業で、NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸が委託を受けて実施しています。

発行人：村上義弘 編集人：島田育子

生きがいしごとサポートセンター神戸東
〒658-0051
神戸市東灘区住吉本町2-13-1 森田ビル3F
TEL 078-841-0387 FAX 078-841-0312
E-mail: info@cs-wallaby.com
http://www.cs-wallaby.com

「ワラビー」とは? 「コミュニティ・ビジネス」とは?

ーミッションを再確認するスタッフ座談会よりー

梅木 ワラビーがオープンして半年たちました。私たちの役割や使命について再確認したいと思います。

島田 就業支援はハローワークとどこが違うのという声を聞きます。村上さんはよく、ハローワークはデパートかスーパーマーケット、ワラビーは専門店と言いますね?

村上 「品数」は多くなくても、訪ねていただいた方に本当にフィットする「品」を、心を込めてご案内したいという気持で言っています。それに、NPOやコミュニティ・ビジネスの起業・就業は、ハローワークではふつう取り扱わない専門分野ですよ。

梅木 コミュニティ・ビジネスとは何か、定義を共有しましょう。

菅 CS神戸理事長の中村さんに薦められて読んだ報告書(神戸都市問題研究所発行)には、次の5要素を持つ社会的・経済的活動のことと書かれていました。

- ①事業性 独自の事業収入が主要な収入源として継続的に確立されている。
- ②地域性 一定の地域を対象に事業活動を行なっている。
- ③変革性 事業内容・目的として、地域社会の課題解決を掲げて活動している。
- ④市民性 事業の資本や運営の主導権は、地域住民など市民セクターが保持する。
- ⑤地域貢献性 地域における課題解決に貢献していることが明確である。

村上 具体的で分りやすい定義ですね。特に③④⑤が重要ポイントでしょうか。

島田 コミュニティ・ビジネスの組織形態は、NPO法人、有限会社、株式会社、協同組合任意団体など、どれでもいいのですか?

村上 そのとおりですが、ワラビーがNPO法人での立上げを主流としているのは皆さんご存知のとおりです。

梅木 就業相談の場合は、とにかく仕事がほしいという方が少なくありません。NPOやコミュニティ・ビジネスに重点を置いた斡旋が難しいという現実があります。

菅 地元へ貢献している商店や中小企業は、5要素の観点から見て、まさにコミュニティ・ビジネスそのものだと思います。だから求人票も大歓迎ですよ。

島田 難しいのは、地域密着ではない一般企業です。求人票をいただいたら現地確認するとか、できない場合は面接に同席するなど、企業とのコミュニケーションを深めることが必須と考えます。

梅木 私たちコーディネーターが、相談者の真の「生きがいしごと」を見つけるため、本物のワラビーにあやかって、おなかの赤ちゃん(相談者)のため機敏に走り回ることが大切ですね。

村上 そうですね。私たちの活動は、人それぞれの、単なるお金儲けのためだけではなく生きがいや地域の課題解決につながる仕事創造、仕事探しのサポートです。だから、ボランティア探しや仲間集めなども、私たちの大切な活動なのです。

